

令和 4 年 度

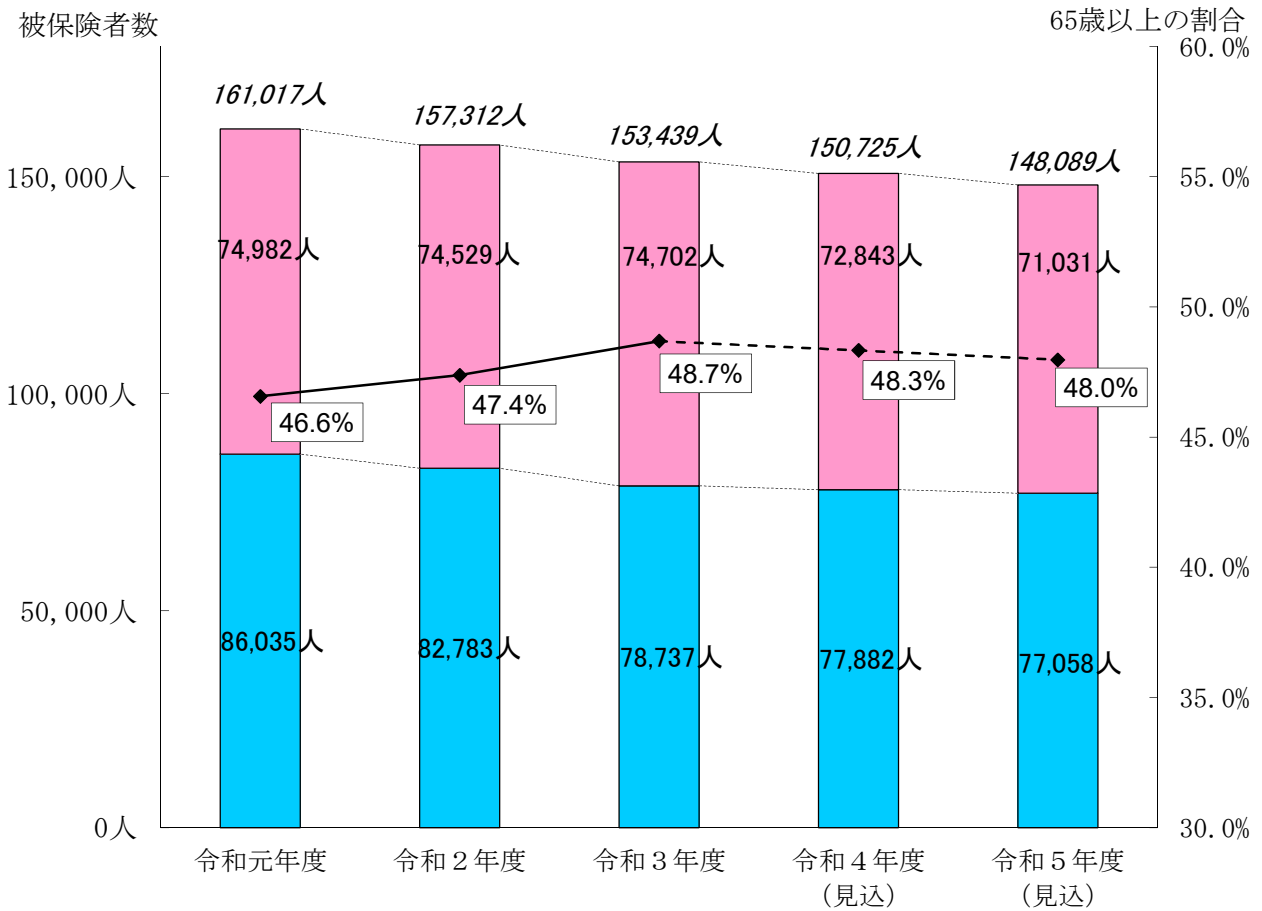
第 2 回 浜松市国民健康保険運営協議会

日時： 令和 4 年 1 2 月 1 4 日（水） 午後 7 時

場所： 浜松市役所 北館 1 階 101・102 会議室

# 1. 国保事業の状況について

## (1) 令和4年度及び5年度の被保険者数の見込み



(単位：人)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (見込)	令和5年度 (見込)
0~64歳	86,035	82,783	78,737	77,882	77,058
65~74歳 A	74,982	74,529	74,702	72,843	71,031
合計 B	161,017	157,312	153,439	150,725	148,089
65~74歳の割合 A/B	46.6%	47.4%	48.7%	48.3%	48.0%

[参考] 浜松市の高齢化率	27.4%	27.8%	28.0%	28.2%	28.5%
---------------	-------	-------	-------	-------	-------

ア 令和3年度までは年度平均、令和4年度以降の見込は令和4年9月末時点。

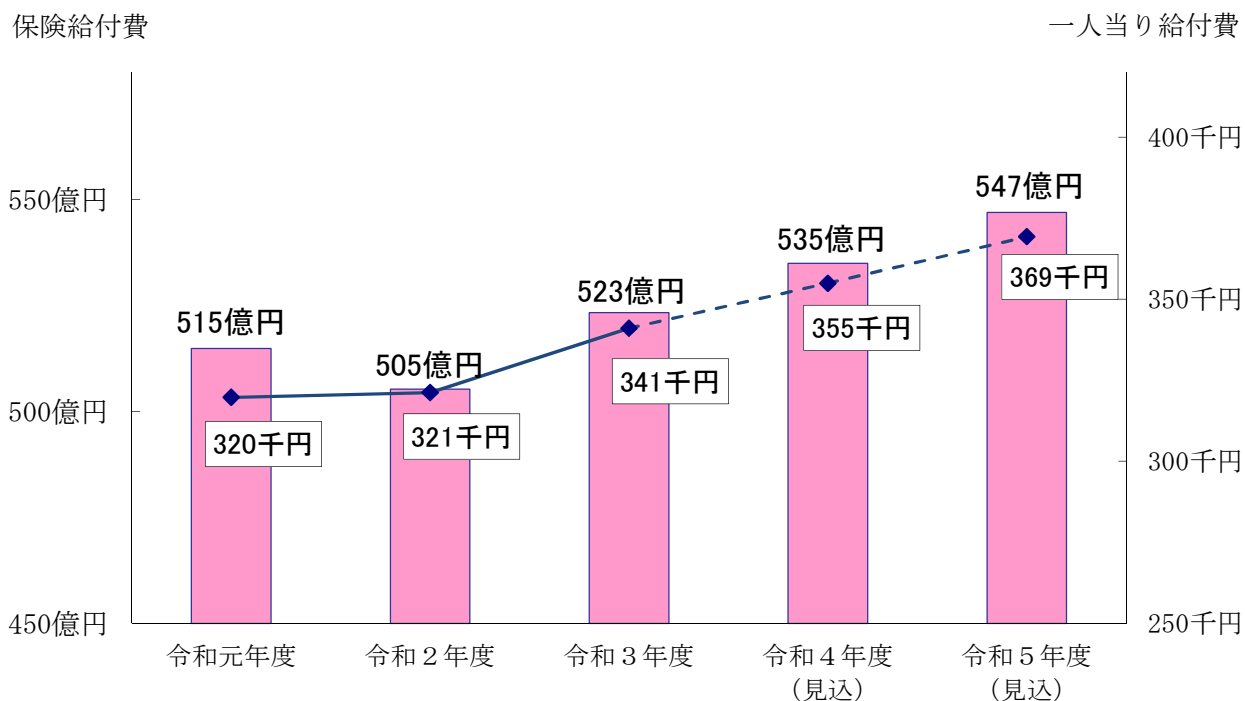
イ 被保険者数は、後期高齢者医療制度への移行、社会保険適用拡大等により年々減少している。

ウ 令和4年度から6年度にかけては、団塊の世代が順次、後期高齢者医療制度へ移行していく。

エ 浜松市の高齢化率は「65歳以上人口(75歳以上を含む)/市総人口」。

令和3年度以降は「はままつ友愛の高齢者プラン」における推計値。

## (2) 令和4年度及び5年度の保険給付費の見込み



(単位：百万円)

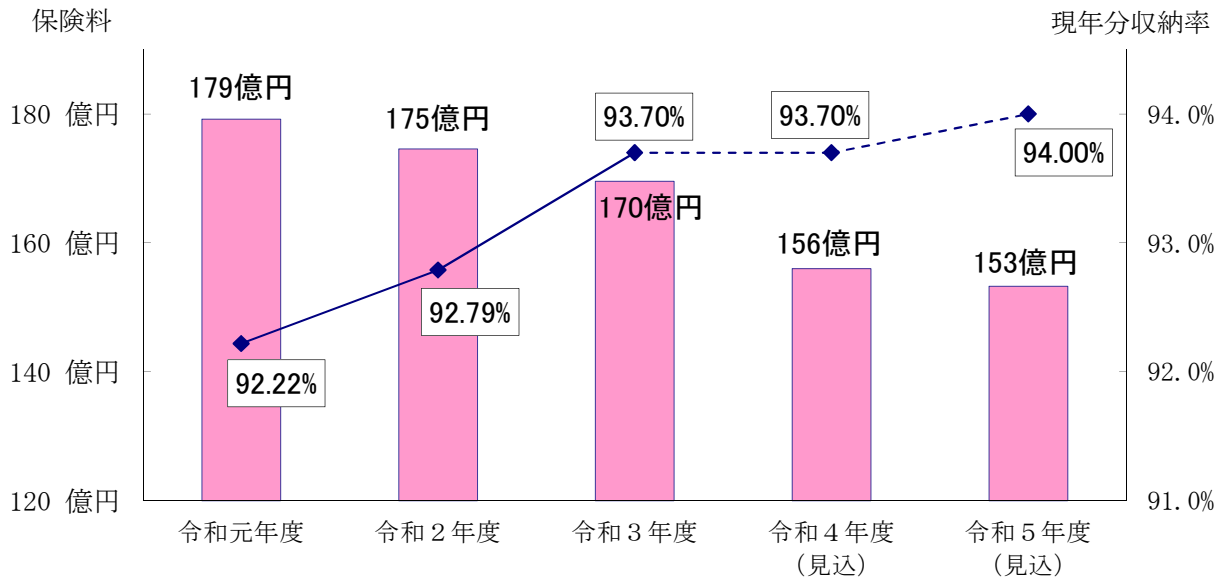
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (見込)	令和5年度 (見込)	
保険給付費	51,484	50,527	52,330	53,494	54,694	
対前年伸率	△ 1.0%	△ 1.9%	3.6%	2.2%	2.2%	
上記のうち	療養給付費	44,365	43,326	44,987	45,879	47,001
	対前年伸率	△ 1.0%	△ 2.3%	3.8%	2.0%	2.4%
	高額療養費	6,403	6,516	6,681	6,951	7,012
	対前年伸率	0.2%	1.8%	2.5%	4.0%	0.9%
被保険者数 (人)	161,017	157,312	153,439	150,725	148,089	
一人当たり給付費 (円)	319,740	321,192	341,047	354,915	369,330	

ア 令和4年度以降の見込は令和4年9月末時点。

イ 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う受診控え等により、保険給付費の伸びが抑えられた。

ウ 一人当たり給付費は年々増加している。

### (3) 令和4年度及び5年度の保険料収入の見込み



(単位：百万円)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (見込)	令和5年度 (見込)
保険料収入額	17,921	17,458	16,956	15,601	15,328
現年分収納率	92.22%	92.79%	93.70%	93.70%	94.00%
保険料率の改定状況	据置	据置	据置	改定	未定

ア 収納率については、令和4年度は令和4年9月末時点見込、令和5年度はアクションプラン目標値。

イ 令和5年度保険料収入額は、保険料率が令和4年度と同率とした場合の見込み。

#### 【参考】令和4年度における保険料率等の改定

##### ア 保険料率

区分	～令和3年度			令和4年度～		
	医療分	後期支援金分	介護分	医療分	後期支援金分	介護分
所得割	7.34%	2.35%	1.90%	<b>7.20%</b>	2.35%	1.90%
均等割	27,000円	11,800円	9,800円	<b>25,000円</b>	<b>11,000円</b>	<b>14,500円</b>
平等割	23,000円	8,100円	7,000円	<b>22,000円</b>	<b>8,000円</b>	<b>なし</b>

##### イ 賦課限度額の引き上げ

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
医療分	61万円	63万円		<b>65万円</b>
後期支援金分	19万円			<b>20万円</b>
介護分	16万円	17万円		

##### ウ 未就学児の均等割保険料の軽減

- ・未就学児の均等割保険料を5割軽減する。
- ・低所得者に対する法定軽減（7割・5割・2割）に該当する場合は、法定軽減適用後の均等割保険料を5割軽減する。

## 2. 国保事業特別会計の収支について

### (1) 令和4年度収支の見込み

#### <歳入>

(単位：百万円)

科目	R3決算	R4見込	R4-R3	増減理由
①保険料	16,956	15,601	△1,355	被保険者数の減、R4保険料率改定による減を見込む
②県支出金	53,421	54,491	1,070	歳出②保険給付費の増に連動するもの
③一般会計繰入金 (法定分)	4,641	4,301	△340	
うち 低所得者 軽減分	4,035	3,655	△380	被保険者数の減によるもの
④一般会計繰入金 (その他分)	41	170	129	過年度精算によりR3繰入が少なかったため
⑤繰越金	2,966	3,580	614	収支黒字額の増によるもの
⑥その他	277	233	△44	R3決算額には新型コロナ保険料減免に対する財政支援を含む
計	78,302	78,376	74	

#### <歳出>

科目	R3決算	R4見込	R4-R3	増減理由
①総務費	273	296	23	
②保険給付費	52,330	53,495	1,165	給付実績の伸びによるもの
③事業費納付金	21,367	21,113	△254	被保険者数の減によるもの
④保健事業費	513	593	80	
⑤償還金(国・県)	179	199	20	
⑥その他	60	130	70	R4見込には予備費50百万円を含む
計	74,722	75,826	1,104	

収支差	3,580	2,550
対前年度比	614	△1,030

※1 保険給付に要する費用として県から交付される「保険給付費等交付金金普通交付金」が主なもの。

※2 医療費助成事業の実施により、歳出③事業費納付金が上乘せされることに対する繰入れ。

※3 県が保険給付費等交付金や後期高齢者支援金等に要する費用に充てるため、市町ごとの金額を算定し、徴収するもの。

## (2) 令和5年度収支の見込み

- ・保険料率及び賦課限度額については、令和4年度と同率・同額と仮定として推計。
- ・事業費納付金は過年度実績に基づく推計であり、県による算定結果の反映は今後実施。

### <歳入>

(単位：百万円)

科目	R4見込	R5見込	R5-R4	増減理由
①保険料	15,601	15,328	△273	被保険者数の減によるもの
②県支出金	54,491	55,692	1,201	歳出②保険給付費の増に連動するもの
③一般会計繰入金 (法定分)	4,301	4,382	81	
うち 低所得者 軽減分	3,655	3,586	△69	被保険者数の減によるもの
うち 事務費分	278	438	160	歳出①総務費の増によるもの
④一般会計繰入金 (その他分)	170	200	30	
⑤繰越金	3,580	2,550	△1,030	前年度収支差額の減によるもの
⑥その他	233	219	△14	
計	78,376	78,371	△5	

### <歳出>

科目	R4見込	R5見込	R5-R4	増減理由
①総務費	296	438	142	システム改修経費の増等によるもの
②保険給付費	53,495	54,694	1,199	給付実績の伸びによるもの
③事業費納付金	21,113	20,848	△265	算定結果は今後反映
④保健事業費	593	590	△3	
⑤償還金(国・県)	199	250	51	過年度実績に基づくもの
⑥その他	130	136	6	
計	75,826	76,956	1,130	

収支差	2,550	1,415
対前年度比	△1,030	△1,135